

うえなえ

Vol.428 2024.1

社会医療法人こぶし

年 頭 所 感

理事長 片岡昌哉

新年を迎えるにあたって、片岡昌哉理事長に社会医療法人こぶしの今後の展望などを語っていただきました。



明けましておめでとうございます。

皆さんどのように新年をお迎えになりましたでしょうか？元旦早々能登半島を中心とする大きな地震のニュースが飛び込んで来ました。新年を祝い親類縁者で集まったり、お正月気分でのんびりしているところに突然の災害ですから相当なショックだったと思います。被災地の皆様には心からお見舞い申し上げます。未だ被害の全容も分かりませんし揺れも引き続き繰り返して起こっています。気の抜けない時間を寒さの中で過ごしている方々の事を思うと胸が痛みます。天然自然は本当に人間のことなど眼中にないものだ改めて気付かされます。

人間の生活は常にこうした危機と隣り合わせです。それが今回のような天然自然によるものであれ、より身近で個人的な出来事であれ、そうしたものと折り合って長い年月を人類は歩んできたはずで、一人ひとりはいかに弱い生き物ですが、知恵を使いその知恵を分かち合い集団として生きることを選ぶこ

とで、良きにつけ悪きにつけ現状の人類の姿があるのではないのでしょうか。精神医療の基底には本来そのような人間の営みがあるのだと思います。人が人と出会い支え合うこと。そのことにいつも立ち返る気持ちを私達は忘れないようにしたいと思います。

当院は昨年12月1日ウトナイ地区にウトナイ病院として新築移転を果たしました。1986年植苗病院として植苗の地で開業し、地域の方に温かく見守られながらその歴史を刻むことが出来たことを植苗地区の皆様には心から感謝申し上げます。また資金もノウハウも乏しい中いろいろと立ち上げからご協力いただいた多くの方にもお礼を申し上げなければなりません。より多くの方に身近な存在として利用していただけるよう考えて移転を決断しましたが、病院運行のバスの減便や千歳からのアクセスの悪さなど、ご利用中の皆様には大変なご迷惑をおかけすることにもなりました。人口減少が進む社会情勢の中、対応に限界があったこと何卒ご理解いただければと思います。

これまで諸先輩方が築き上げてきたものをより一層磨き上げ、新天地で地域住民の皆さんと、また同じく地域で様々な取り組みをなさっている方々と共にウトナイ病院を作り上げて行きたいと考えております。当法人理念の延長線上にある「人と出会い人を支え人に学ぶ」という心のあり方を大切にしたいと考えています。ウクライナの戦争に終わりが見えず、ガザ地区で恐ろしいジェノサイドが進行している現代社会の中で、我々には守るべき大切な日常があるはずで、その一助となれるよう努めていく一年としたいと考えております。それぞれにとって掛け替えのない一年が実り豊かなものとなるよう願って、年頭のご挨拶に替えさせていただきます。

本年も何卒よろしくお願い申し上げます。

2024年正月
社会医療法人こぶし 理事長
片岡 昌哉



ウトナイ病院通信

第13回 デイケア

皆様明けましておめでとうございます。今年もどうぞよろしくお願いたします。昨年は忙しいを維持したまま終わってしまったので、今年は穏やかな一年をと思っていたのですが、既に慌ただしいです。2024年の干支である「甲辰（きのえたつ）」は物事の始まりを意味する「甲」と昇り龍とも呼ばれる「辰」という事から新しい事への挑戦が成功するやこれまで準備してきたことが実を結ぶなどの意味があり、とても縁起の良い年になるそうです。これから新病院で様々な事に取り組む私たちにぴったりの一年になりそうですね。



病院本体は昨年の内に移転し、病棟も外来も特に大きな問題もなく動いていますが、2024年は1月にデイケア、2月に柳町診療所がウトナイ病院に合流します。デイケア部門は電子カルテが未体験のため、どの様な感じになるのかがわからず昨年からバタバタとしていましたが今の所平和に過ぎております。（記事を書いている今日はデイケア初日です）もしかすると、スタッフは違うかもしれませんが…。



まず、デイケアの外観です。天気の良い日に撮影しようと思いをうかがっていたのですが、タイミングが合わず雪が深々と降る中で申し訳ないのですが、右の写真がデイケア入口です。すでにデイケアを利用されている方はご存知かもしれませんが、外来で使用している正面玄関とは別のものになりますのでご注意ください。間違えて正面玄関から入っても親切なスタッフが教えてくれるはずですので、ご安心を。次にデイケア内です。左上はカウンターになります。デイケア入口から入って左側にありますので、ご利用の際はまずこちらで受付を済ませて下さい。左下はリワークです。新築なので当然ですが、とても綺麗です。毎朝来るのが少し楽しみになりますよね。



くまといえば『森のくまさん』の子供向けのかわいらしいメロディが思い浮かぶ。

しかし、昨年よく耳にするのが熊害のニュースだ。熊によって小動物や植物が助けられ、森林の新陳代謝につながっているのは事実だが、人的被害は増加し、被害人数は過去最多となっている。ご存じのようにドングリなどの木の実が不作となり、餌を求めて人里に出没している。

特に熊は国内では北海道のみに生息する日本最大の陸生哺乳類である。大正4年の三毛別熊事件から熊害は絶えることなく、最近では北海道では標茶町や厚岸町周辺でOSO18が話題となった。警戒心が強く人前には姿を見せず、写真に撮られたのはわずか数回。様々な対策が講じられたがまさかの釧路町で捕獲されたことがDNA鑑定で判明した。最期は逃げなかったそうだ。何を機に牛を襲い始めたのかわからないが、開拓や温暖化が関係しているのは間違いのない。熊と人間は今まで共存してきた。お互いに適度な距離を取り、穏やかに過ごしたいと思っているはずだ。住居、農地、里山の境界を調整し、温暖化の抑制に期待している。人類が引き起こした失敗は人類で取り戻したい。猛暑にはもうこりこりだ。



精神科医 田中 尚朗

第10回 盲腸線の消えた町

明けましておめでとうございます。今年も本連載をよろしくお願ひします。今回は、ボストンから15キロほど離れた町、ストーンハムにあった鉄道について取り上げたいと思います。

この町は19世紀の産業革命期において、靴の製造業が集積し、靴工場や皮革売買会社のオーナーたちは、町の中心部にあるノビリティ・ヒル(直訳すると「貴族の丘」というエリアに競って邸宅を建てていました。その一部は歴史地区に指定され、現在も残っています。このように栄えた町なのですが、鉄道はなかなか来ませんでした。町の東隣には「ボストン・アンド・メイン」、西隣には「ボストン・アンド・ローウェル」という幹線鉄道が南北に走っており、その間で取り残されたような形になっていたのです。前回も登場した「ボストン・アンド・メイン」は、東側では「イースタン」と覇権を争う一方、西側では「ボストン・アンド・ローウェル」とも競っていました。そんな中で1862年、西隣の町から「ボストン・アンド・ローウェル」の手により「ストーンハム支線」が建設されたのでした。4kmほどの短い盲腸線で6つの駅が設置されましたが、延伸して他路線に接続する計画はなかったようです。旅客列車が運行されるほか、町で製造された靴の輸送にも活躍しました。

一方、両社の闘いは最終的に「ボストン・アンド・メイン」の勝利に終わるわけですが、1920年代になると早くも路線の維持が困難になり始めます。「ストーンハム支線」も、1958年に旅客取り扱いを終了、同時に路線のほとんどは放棄されてしまいました。そして現在、鉄道の痕跡はほとんどありません。わずかに元のストーンハム駅舎が商業施設として使用されているのと、線路跡がバイクパス(サイクリングロード)になっており、町内にある「Railroad Way」という通りにその名を残すのみです。今の多くの住民も、かつての鉄道を知らないと思います。



お知らせ

◆ 柳町診療所閉院について ◆

この度、柳町診療所はウトナイ病院へ統合することとなりました。つきましては、2024年1月26日(金)をもって柳町診療所での診療は終了となり、その後は、ウトナイ病院において引き続き診療をさせていただきます。統合に伴いご迷惑をおかけしますが、今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。なお、片岡理事長がウトナイ病院にて診療を開始するのは2024年2月5日(月)からになります。

◆ 外来変更のお知らせ ◆

2024年4月1日(月)よりウトナイ病院精神科外来が下記のように変更になります。外来をご利用されている皆さまには大変ご不便をお掛けいたしますがよろしくお願いいたします。ご不明な点がございましたら柳町診療所受付にご確認ください。(ウトナイ病院内科外来に変更はありません)

	月	火	水	木	金
午前	片岡 高木※ 川並	高塚	片岡 阿部	片岡 高木 高塚(アルコール)	片岡
午後	片岡	阿部	片岡 高木	片岡	片岡

※高木院長の月曜日午前の再診は予約制になります

お知らせ

◆ 医療相談課からのお知らせ ◆

入院されている方で、ソーシャルワーカーへのご連絡やご相談の場合は、医療相談課直通の下記の電話番号をご利用ください。ご協力の程よろしくお願いたします。

医療相談課直通電話番号：0144-84-1017



病む人と出会い
病む人を支え
病む人に学ぶ

発行
社会医療法人こびし広報委員会
苫小牧市ウトナイ南2丁目1-8
TEL:0144-84-5561
<http://www.uenae-hp.or.jp/>



もろ・もろこしラーメン

〈後記〉

リニューアル後初めて道の駅サーモンパーク千歳に行ってきました。1月4日でも大賑わい。そして以前よりも観光客をターゲットにしたメニューが増えたような…。関東在住の姪っ子はまんまと引っかかっています。(H)